

# フルオーケストラサウンドが響く! 仙台フィルハーモニー管弦楽団 弘 | 前 | 公 | 演

by (株)工藤工務所「全館空調Cozyシステム」記念事業

— Program —

ヨハン・シュトラウス2世:美しく青きドナウ

シベリウス:交響詩「フィンランディア」

マスカーニ:歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲

マルチェッロ:オーボエと弦楽合奏のための協奏曲 ニ短調

チャイコフスキー:交響曲第5番 ホ短調 作品64

2024.  
6/2日

弘前市民会館

開場13:15 / 開演14:00

◆入場料 | 全席指定

S席: ¥6,000 [当日 ¥6,600]

A席: ¥5,000 [当日 ¥5,500]

チケット発売日 | 4月1日(月)

※未就学児のご入場はできません

※駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください

※無料託児所を設けます。(予定人数に達した時点で締め切らせていただきます)

◆チケットの取り扱い

弘前市民会館、弘前文化センター、中三弘前店、工藤工務所広報部

喫茶れもん TEL.0172-33-9359、(有)渡辺時計店 青森市古川1丁目14-6 TEL.017-723-1919

◆お問い合わせ [チケット、託児所他]

(株)工藤工務所広報部 TEL.0172-88-1500 ✉kk531@kudou-sk.jp

主催:株式会社工藤工務所 <https://kudou-sk.jp/>

協賛:株式会社フレディ吉祥会、株式会社角弘、株式会社青森電子計算センター、株式会社ビジネスサービス、株式会社吉田産業、株式会社秋田銀行

後援:弘前市医師会、弘前観光コンベンション協会、弘前社会福祉協議会、東奥日報社、陸奥新報社、FMアップルウェーブ

協力:弘前交響楽団、弘前市吹奏楽団



指揮 / 松井慶太



仙台フィルオーボエ首席奏者  
ソリスト / 西沢澄博

©Masafumi Tamura

MATSUI Keita

Conductor



指揮  
松井慶太

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。

指揮を広上淳一、汐澤安彦に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフンに師事。

2009年、第15回東京国際これまでに、ライブツィヒ交響楽団、プラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、関西フィル、中部フィル、山響、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーゼ、トゥガン・ソヒエ夫らのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。

2017年からはオーケストラ・アンサンブル金沢、伝統芸能&室内オペラシリーズを指揮し、好評を博している。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。

2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。

20年の時を経て、

フルオーケストラサウンドが響く!

青森県弘前市出身。2001年、東京文化会館新進音楽家デビューオーディションに合格(ソロ・室内楽の2部門)、同デビューコンサートに出演。2002年、東京音楽大学を卒業と同時に仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。同年夏には小澤征爾とチェロのロストロポーヴィチらによって行われた「キャラバン2002」のメンバーに選ばれツアーに参加。これまでに、オーボエを宮本文昭、安原理喜の両氏に師事。また、アフィニス夏の音楽祭においてV. シュトルツェンベルガー、K. クリュスの各氏の指導を受ける。

オーケストラ以外にもソロや室内楽の演奏会も積極的に行っており、仙台フィルでは定期演奏会・特別演奏会などでソリストとしても登場している。

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者。宮城野区文化センター室内楽シリーズ「Music from PaToNa」プランナー、宮城学院女子大学音楽科講師、仙台ジュニアオーケストラ講師なども務める。

ソリスト  
西沢澄博  
(仙台フィルハーモニー管弦楽団首席奏者)



NISHIZAWA Kiyohiro  
Oboe

©Masafumi Tamura

管弦楽  
仙台フィルハーモニー  
管弦楽団

1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として創立。

1989年仙台フィルハーモニー管弦楽団に名称を変更。2011年の東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状況となったが、室内楽等で音楽を被災者のもとに届ける活動を展開し絆を紡いだ。

本拠地である日立システムホール仙台での定期演奏会をはじめ、特別演奏会、全国小中学校訪問演奏会、また「仙台国際音楽コンクール」のホストオーケストラとして出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。



Sendai Philharmonic Orchestra

上質な建築を提供する

省エネ革命全館空調「Cozy システム」

一級建築士事務所



株式  
会社

工藤工務所

本店営業所  
PRショールーム

弘前市大字小沢字大開401-5  
弘前市大字大開一丁目7-2

TEL:0172-88-2727  
TEL:0172-55-6127

ホームページ  
<https://kudou-sk.jp/>